





株主の皆様へ



代表取締役社長
島谷 能成

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り心より厚く御礼申し上げます。

2013年は景気回復に向けた明るい兆しが見られるようになる中、日本映画界では入場者数が1億5,588万人(前年比100.5%)、興行収入が1,942億3,700万円(前年比99.5%)と、ほぼ横ばいで推移いたしましたが、長らく日本映画界を牽引されてきた宮崎駿監督の引退発表という衝撃的なニュースがあり、日本映画界を取り巻く環境の変わり目を感じる年でもありました。

当社グループの当期を振り返りますと、映画事業では興行収入120億円超を記録した「風立ちぬ」、正月作品「永遠の0」を筆頭に、「ドラえもん」は声優陣を一新した新版となつての最高興収を更新し、17作目となった「名探偵コナン」もシリーズ最高興収を記録するなど、アニメ作品が業績に大きく貢献した結果、2013年の年間興行成績では当社歴代第4位となる673億2千万円超の好成績を収めることができました。

演劇事業では新演出版「レ・ミゼラブル」が大盛況となる中、「ネクスト・トゥ・ノーマル」「SONG WRITERS」といった新作にも意欲的に取り組みました。

不動産事業では昨年10月に「広島東宝ビル」が稼働し始め、「新宿東宝ビル」の再開発も来春の竣工に向けて順調に工事が進んでおります。

さて、来期は生誕60年を迎えた当社最強のキャラクター『ゴジラ』がハリウッド版『GODZILLA』としてこの夏、眠りから醒めます。巨大な咆哮を世界に響かせて2014年が再び『GODZILLA』YEARとなるべく全社一丸となって取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

目次

2	株主の皆様へ	15	連結財務ハイライト
3	ニュースカレンダー	16	会社概要、他
5	TOHOレビューオブオペレーション(連結)	17	LINE UP
12	トピックス	18	劇場案内
13	連結財務諸表	裏表紙	株主メモ／株主優待
14	単体財務諸表		

演劇

3月21日



帝国劇場公演「Endless SHOCK」、堂本光一 (Kinki Kids) 単独での史上最速1,000回公演を達成！

演劇

5月3日



帝国劇場公演「レ・ミゼラブル」装いも新たに日本初上陸新演出版、満員御礼！

映画

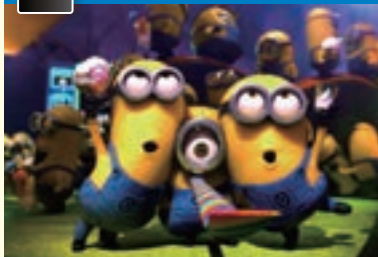
7月20日



©2013二馬カ・GNDHDDTK
宮崎 駿監督作品「風立ちぬ」公開
興行収入120億円を超え、2013年公開No.1ヒット作品に！

映画

9月21日



©2013 UNIVERSAL STUDIOS All Rights Reserved.
「怪盗グルーのミニオン危機一発」公開 (東宝東和配給)

ニュース



11月



- TOHOシネマズららぽーと船橋オープン (11月22日)
- TOHOシネマズ市原オープン (11月28日)

演劇

11月



「ええから加減」待望の再演。あの漫才コンビが再び、シアタークリエの舞台に！

ニュース



1月9日～13日



シャンテバザール開催
新春初売り、大盛況！

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

映画

4月20日



©2013青山剛昌／名探偵コナン製作委員会
「名探偵コナン 絶海の探偵」公開
コナン映画シリーズ最高の興行収入36億円を記録！

ニュース

6月1日



TOHOシネマズ 高校生の映画観賞料金を1,000円に改定

映画

8月10日



©2012 PARAMOUNT PICTURES. ALL RIGHTS RESERVED.
ブラッド・ピット主演
「ワールド・ウォー Z」公開 (東宝東和配給)

ニュース

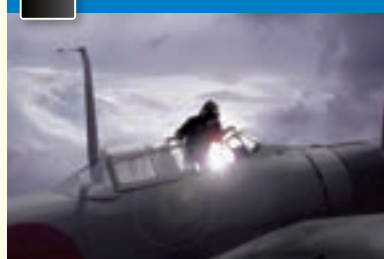
10月10日



広島東宝ビルオープン

映画

12月21日



©2013「永遠の0」製作委員会
「永遠の0」公開
興行収入85億円を突破。邦画実写作品歴代興収第6位にランキング！

ニュース

1月30日



新宿東宝ビル上棟式
2015年春の完成を目指して進捗中

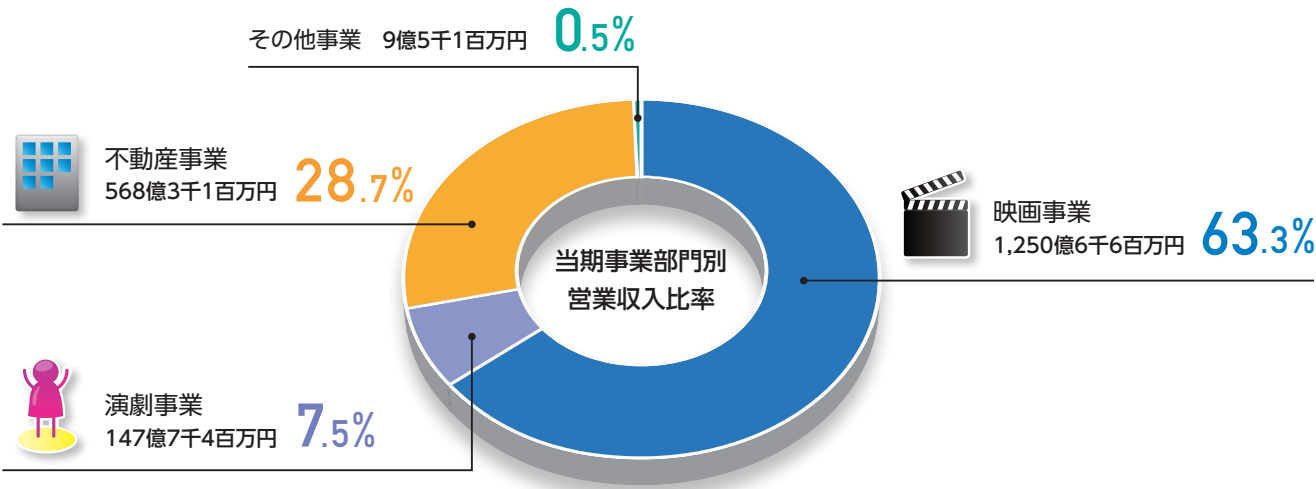
I 営業の概況

当社グループの当期実績は、主力の映画事業において「風立ちぬ」が興行収入120億円超で年間1位となったほか、自社企画の正月映画「永遠の0」が大ヒットのロングラン興行となりました。また、演劇事業では、

新演出版「レ・ミゼラブル」などが成功を収め、不動産事業では、「広島東宝ビル」が竣工し、業績に貢献いたしました。

営業収入	1,976億2千4百万円 前期比 2.3%減	経常利益	303億2千1百万円 前期比 1.2%減
営業利益	284億3千9百万円 前期比 0.4%減	当期純利益	176億9千7百万円 前期比 5.9%増

各事業部門別の状況



映画事業
(映画営業事業、映画興行事業、映像事業)

映画営業事業のうち製作部門では、当社において表1の①記載の作品を共同製作したほか、劇場用映画「神様のカルテ2」「青天の霹靂」「春を背負って」「蝸ノ記」、NHKBSプレミアムドラマ「ハードナッツ！～数学girlの恋する事件簿～」等を制作いたしました。配給部門では、当社において表1記載の31番組32本、東宝東和(株)において「ワイルド・スピード EURO MISSION」「ワールド・ウォー Z」「怪盗グルーのミニオン危機一発」等10本を配給いたしました。

その結果、映画営業事業収入は436億1千4百万円(前期比2.1%減)となりました。

映画興行事業では、TOHOシネマズ(株)を中心にグループ各興行会社において前記各作品のほかに、「モンスターズ・ユニバーシティ」「ゼロ・グラビティ」「シュガー・ラッシュ」「そして父になる」等、邦洋画の話題作を上映いたしました結果、映画興行事業収入は590億6千万円(前期比5.6%減)となりました。なお、当社グループの当期中の劇場異動は表2の通りとなり、興行網の再構築を引き続き進展させました。これらにより、当社グループのスクリーン数は19スクリーン増の合計623スクリーン(共同経営56を含む)となりました。また、お客様へのサービス強化として、新規導入した自動券売機の機能向上に注力いたしました。

映像事業のうち映像ソフト事業は、当社において次ページ表3ほかの提供を行いました。出版・商品事業は、劇場用パンフレット、キャラクターグッズにおいて「名探偵コナン 絶海の探偵」「風立ちぬ」「永遠の0」をはじめとする当社配給作品が、洋画では、「モンスターズ・ユニバーシティ」等が順調に稼働いたしました。

表1. 当期中の提供映画作品

① 共同製作・配給作品	
● プラチナデータ	● だいたいぶ3組
● 名探偵コナン 絶海の探偵	● 図書館戦争
● 県庁おもてなし課	● リアル～完全なる首長竜の日～
● 奇跡のリンゴ	● 風立ちぬ
● 映画 謎解きはディナーのあとで	● 少年H
● ガッチャマン	● 劇場版ATARU —THE FIRST LOVE & THE LAST KILL—
● 謝罪の王様	● 陽だまりの彼女
● 潔く柔く	● 劇場版SPEC～結～ 漸ノ篇
● 清須会議	● かぐや姫の物語
● 劇場版SPEC～結～ 交ノ篇	● ルパン三世VS名探偵コナン THE MOVIE
● カノジョは嘘を愛しすぎてる	● 永遠の0
● 劇場版HUNTER×HUNTER —The LAST MISSION—	● トリック～劇場版～ラストステージ
● 抱きしめたい～真実の物語～	● 土竜の唄 潜入捜査官REIJI
② ①以外の当社配給作品	
● 映画 ドラえもん のび太のひみつ道具博物館	
● 映画 クレヨンしんちゃん バカうまっ! B級グルメサバイバル!!	
● 真夏の方程式	
● 劇場版 ポケットモンスター ベストウイッシュ 神速のゲノセクト ミュウツー覚醒 (同時上映)ピカチュウとイーブイ☆フレンズ	
● 夢と狂気の王国	

表2. 当期中の劇場異動

月日	劇場名	スクリーン数	場所	経営主体	異動内容
平成25年4月18日	OSシネマズ神戸ハーバーランド	9	兵庫県神戸市	オーエス(株)	オープン
11月16日	TOHOシネマズ船橋ららぽーと	▲10	千葉県船橋市	TOHOシネマズ(株)	閉館
11月22日	TOHOシネマズららぽーと船橋	10	千葉県船橋市	TOHOシネマズ(株)	オープン
11月28日	TOHOシネマズ市原	10	千葉県市原市	TOHOシネマズ(株)	オープン

注：オーエス(株)は、持分法適用会社です。

ODS事業は、「コドモ警察」「言の葉の庭」等を配給いたしました。アニメ製作事業は、「PSYCHO-PASS サイコパス」「銀河機攻隊マジスティックプリンス」「ファンタジスタドール」等を製作し、実写製作事業は、「DOCUMENTARY OF AKB48 NO FLOWER WITHOUT RAIN 少女たちは涙の後に何を見る?」の配分金収入等があったほか、既存著作権の活性化の一環として、DVDと書籍のコラボレーションである昭和の喜劇シリーズのDVDマガジンを発売いたしました。

また、㈱東宝映像美術、東宝舞台㈱等各社において、TV番組等の美術製作のほか、コンサート、イベント等の新規受注に積極的に取り組んだ結果、映像事業収入は223億9千1百万円(前期比3.7%減)となりました。

以上の結果、映画事業収入は1,250億6千6百万円(前期比4.1%減)となりました。

表 3. 当社において当期中に提供した主なビデオ作品

作品・商品名	年	レンタル用 DVD/Blu-ray (リリース日)	販売用 DVD/Blu-ray (発売日)
あなたへ	平成 25年	3月8日	3月22日
勇者ヨシヒコと悪霊の鍵		4月5日	3月22日
DOCUMENTARY OF AKB48 NO FLOWER WITHOUT RAIN 少女たちは涙の後に何を見る?		5月10日	4月26日
悪の教典		5月10日	5月24日
言の葉の庭		7月12日	6月21日
任侠ヘルパー		6月7日	6月21日
タッチ TVシリーズ Blu-ray BOX1		—	7月26日
映画 ドラえもん のび太のひみつ道具博物館		8月9日	—
世界にひとつのプレイブック		8月9日	8月23日
タッチ TVシリーズ Blu-ray BOX2		—	8月23日
プラチナデータ		9月6日	9月27日
名探偵コナン 絶海の探偵		10月11日	—
県庁おもてなし課	平成 26年	11月8日	11月22日
奇跡のリンゴ		12月6日	12月20日
トゥ・ザ・ワンダー		1月10日	1月24日
少年H		2月7日	2月21日
鷹の爪GO ～美しきエリエール消臭プラス～		2月7日	2月21日



◀ 「言の葉の庭」
「劇場アニメーション『言の葉の庭』Blu-ray (サウンド・トラックCD付き)」Blu-ray発売中¥6,090 (税込)
発売元：コミックス・ウェーブ・フィルム



▶ 「DOCUMENTARY OF AKB48 NO FLOWER WITHOUT RAIN 少女たちは涙の後に何を見る? スペシャル・エディション (Blu-ray2枚組)」
Blu-ray発売中 ¥6,090 (税込)
発売元：©2013 「DOCUMENTARY OF AKB48」製作委員会 販売元：東宝

演劇事業

演劇事業では、帝国劇場におきまして、2月から引き続き3月の堂本光一主演「Endless SHOCK」が上演1,000回の大記録を達成し、全席完売の大盛況となりました。4～7月は新演出版として日本初演の「レ・ミゼラブル」が大きな話題となり、11月の凱旋公演を含めて連日満員で大好評を博しました。そのほかも7～8月はミュージカル「二都物語」が高い舞台成果を収め、9月「DREAMBOYS JET」は全席完売、10月は瀬奈じゅん・鹿賀丈史出演のミュージカル「エニシング・ゴーズ」が久々の再演で評判を呼び、12～1月は「JOHNNYS' 2020WORLD」、2月「Endless SHOCK」がいずれも満席の興行となりました。

シアタークリエでは、3月「ウェディング・シンガー」が大ヒット、4～6月の「Live House ジャニーズ銀座」

は完売の盛況となりました。7月は人気のコンサートシリーズ「ONE-HEART MUSICAL FESTIVAL 2013夏」が大入り、9月「ネクスト・トゥー ノーマル」、10月「SONG WRITERS」が好成績となりました。待望の再演となる11月の「ええから加減」は完売で勢いは続き、12月「CLUB SEVEN 9th Stage!」、1月「クリエ・ミュージカル・コレクション」も大入りとなり、通期にわたり活況を呈した興行が続きました。

また、日生劇場では、「屋根の上のヴァイオリン弾き」「マイ・フェア・レディ」「ABC座2013ジャニーズ伝説」「モンテ・クリスト伯」「PLAYZONE IN NISSAY」「なにわ侍 ハローTOKYO!!」の各公演が再演新作あわせて盛況となりました。

社外公演では、「Endless SHOCK」「新版 人生は、ガタゴト列車に乗って……」「レ・ミゼラブル」などが部門収益に寄与いたしました。

以上の結果、演劇事業収入は147億7千4百万円(前期比1.8%増)となりました。

不動産事業
(不動産賃貸事業、道路事業、不動産保守・管理事業)

不動産賃貸事業では、当社の不動産経営部門において、再開発中の「新宿東宝ビル」については既存建物の解体工事が完了後、一昨年6月、新築工事に着手し、2015年春の竣工に向けて工事が順調に進んでおります。また同じく再開発中であった「広島東宝ビル」については昨年9月に竣工し、10月10日に開業いたしました。また東宝スタジオを拠点として製作された映画作品は「劇場版ATARU -THE FIRST LOVE&THE LAST KILL-」「劇場版SPEC ～結～漸ノ篇／文ノ篇」「抱きしめたいー真実の物語ー」「春を背負って」など、当社配給作

品を中心に43本となり、CMも約200本を誘致いたしました。その結果、土地建物賃貸収入も合わせたスタジオ収入合計は最高記録に迫る好成績となりました。東宝不動産㈱においては、新規優良物件の取得・開発に努めるとともに、ビル諸設備等の効果的な改修・改善、テナントへのきめ細かな対応と良質なサービスの提供を図るなど、積極的な営業活動を展開し、さらに全国各地で不動産賃貸事業に関わる連結子会社も営業努力を続けました。その結果、不動産賃貸事業収入は300億5千8百万円(前期比1.7%増)となりました。

道路事業では、公共事業が堅調に推移し、インフラ施設の点検、補修業務の受注増がありましたが、建設技能者が不足し、労務賃金や資材価格の上昇する難しい状況での事業展開となりました。このような中、スバル興業㈱とその連結子会社が、積極的な営業活動を行った結果、道路事業収入は177億2百万円(前期比0.1%増)となりました。

不動産保守・管理事業では、顧客企業の不動産管理費の圧縮傾向が続く厳しい経営環境のもと、東宝ビル管理㈱、㈱東宝サービスセンターにおいて、営業努力を重ねましたが、不動産保守・管理事業収入は90億7千万円(前期比0.7%減)となりました。

以上の結果、不動産事業収入は568億3千1百万円(前期比0.8%増)となりました。

その他事業

娯楽事業及び物販・飲食事業では、東宝共栄企業㈱等において各種割引料金の設定を行う等、顧客獲得に向けて営業努力を続けましたが、その他事業収入は9億5千1百万円(前期比5.2%減)となりました。

I 来期の見通し

我が国経済は、政府による経済対策、金融政策効果などを背景に企業収益の改善、並びに個人の消費マインドが徐々に持ち直しの兆しを見せ、景気は内需を中心に回復基調が続いてまいりましたが、一方で消費税増税に伴う個人消費低迷の恐れや海外経済の下振れリスクもあり、いまだ楽観はできない状況が続いております。

そのような中、当社グループにおいてはハリウッドで復活した待望の期待作「GODZILLA」とスタジオジブリ最新作「思い出のマーニー」をはじめ、老若男女、幅広いお客様に楽しんでもらえる品揃えで皆様のご期待に応えられるよう努めてまいります。

当社グループの通期における業績見通しは、営業収入1,870億円(前期比5.4%減)、営業利益235億円(前期比17.4%減)、経常利益250億円(前期比17.6%減)、当期純利益は157億円(前期比11.3%減)をそれぞれ予想いたしております。

以下、各事業部門別の見通し(2月末現在)をご説明申し上げます。

映画事業

(映画営業事業、映画興行事業、映像事業)

映画営業事業のうち製作部門では、表4の①に記載の作品を共同製作するほか、映画企画部門において、TBS放送の連続ドラマ月曜ミステリーシアター「ホワイト・ラボ〜警視庁特別科学捜査班〜」等の制作に取り組んでまいります。また配給部門では、当社において表4記載の作品を提供する予定であります。また、東宝東和㈱において「ネイチャー」の配給を予定しております。これらにより、映画営業事業収入は343億円(前期比21.4%減)を見込んでおります。

映画興行事業では、TOHOシネマズ㈱を中心にグループ各興行会社において、前記配給作品に加え、「アナと雪の女王」をはじめ、「マレフィセント」「アメイジング・スパイダーマン2」「トランスフォーマー ロストエッジ」等の大作・話題作を提供してまいります。これらにより、映画興行事業収入は582億円(前期比1.5%減)を見込んでおります。一方、当社グループの来期中の劇場異動予定は表5の通りとなり、来期末スクリーン数では、19スクリーン増の合計642スクリーン(共同経営56を含む)となり、引き続き映画興行事業の強化に努めてまいります。また昨年11月のTOHOシネマズららぽーと船橋より導入を始めた、独自規格のラージスクリーン「TCX®」とドルビー社が提供する新音響システム「ドルビー®アトモス™」を今後も順次、導入していくことで臨場感溢れる鑑賞環境の向上を図ります。

映像事業のうち映像ソフト事業は、「謝罪の王様」「陽だまりの彼女」「清須会議」「ルパン三世VS名探偵コナン THE MOVIE」「永遠の0」等の映画作品、TVアニメーション「未確認で進行形」「一週間フレンズ」、舞台版「弱虫ペダル」等のバラエティに富んだDVD・Blu-rayを提供

表4. 来期提供予定映画作品

① 共同製作・配給作品	
● 銀の匙 Silver Spoon	● 神様のカルテ2
● チーム・バチスタFINAL	● クローズ EXPLODE
● ケルベロスの肖像	● テルマエ・ロマエⅡ
● 名探偵コナン 異次元の狙撃手	● WOOD JOB! ～神去なあな日常～
● 悪夢ちゃん The 夢ovie	● 万能鑑定士Q -モナ・リザの瞳-
● 青天の霹靂	● 思い出のマーニー
● 春を背負って	● STAND BY ME ドラえもん
● エイトレンジャー2	● 舞妓はレディ
● ルパン三世	● クローバー
● 蝸ノ記	● MIRACLE デビクロくんの恋と魔法
● 神さまの言うとおり	● アオハライド
● 寄生獣 PART1	● ジョーカー・ゲーム
● バンクーパーの朝日	
② ①以外の当社配給作品	
● 映画 ドラえもん 新・のび太の大魔境 ～ペコと5人の探検隊～	
● 映画 クレヨンしんちゃん ガチンコ! 逆襲のロボとーちゃん	
● ポケモン・ザ・ムービー XY 破壊の繭とディアンシー 同時上映『ピカチュウ、これなんのカギ?』	
● GODZILLA	

表5. 来期中の劇場異動予定

月日	劇場名	7/10-11	場所	経営主体	異動内容
3月12日	TOHOシネマズ ぐずはモール	10	大阪府 枚方市	TOHOシネマズ㈱	オープン
3月20日	TOHOシネマズ 日本橋	9	東京都 中央区	TOHOシネマズ㈱	オープン

いたします。出版・商品事業は、「映画ドラえもん 新・のび太の大魔境 ～ペコと5人の探検隊～」「ポケモン・ザ・ムービー XY破壊の繭とディアンシー」「思い出のマーニー」「エイトレンジャー2」等のパンフレット、キャラクターグッズを提供いたします。ODS事業は「闇金ウシジマくんPart2」「薔薇色のブー子」等のラインナップで臨み、アニメ製作事業はTVアニメーション「ハイキュー!!」の放送が開始となります。実写製作事業では、「GODZILLA」の公開と「ゴジラ」1作目の映画公開から60周年という記念すべき年を迎え、商品化ビジネスの活性化に努めてまいります。また、㈱東宝映像美術等各社で、引き続きコスト削減に努めつつ、イベント工事、番組制作等の受注を図ってまいります。映像事業収入は243億円(前期比8.5%増)の見込みです。

以上の結果、映画事業収入は1,168億円(前期比6.6%減)を見込んでおります。

演劇事業

演劇事業では、帝国劇場におきまして、2月から引き続き3月の堂本光一主演「Endless SHOCK」、4～5月はオリジナルミュージカル「レディ・ベス」を世界初演で上演いたします。6～7月はヒット映画のミュージカル化作品「シスター・アクト～天使にラブ・ソングを～」、7～8月は新演出版「ミス・サイゴン」。10月は松任谷由実とのコラボレーション二作目となる「あなたがいたから私がいた」、11～12月はミュージカル「モーツァルト!」と、いずれも魅力的な大作が並びます。

シアタークリエでは、3月是大好評を博したミュージカル「ダディ・ロング・レッグズ～足ながおじさんより～」を

再上演。人気作SHOW-ismシリーズの「ピトレスク」、ヒット・メーカー玉野和紀の作・演出・振付で「Love Chase!!」と続き、その後もブロードウェイ発のミュージカル「キャッチ・ミー・イフ・ユー・キャン」、「タイトル・オブ・ショウ」、井上芳雄主演「シェルブールの雨傘」、大地真央主演「夫が多すぎて」等、バラエティ溢れる作品をお届けします。

日生劇場では、5月「ABC座2014ジャニーズ伝説」、12月「ヴェローナの二紳士」をラインアップしております。社外公演では、「Endless SHOCK」「レディ・ベス」等を全国巡回へ展開いたします他、「細雪」を製作し、積極的に事業展開してまいります。これらの結果、演劇事業収入は127億円(前期比14.0%減)を見込んでおります。



不動産事業

(不動産賃貸事業、道路事業、不動産保守・管理事業)

不動産賃貸事業では、当社の不動産経営部門において、昨年9月に竣工した「広島東宝ビル」が10月10日に開業したことにより、今期の業績への寄与を見込んでおります。現在再開発中の「新宿東宝ビル」については来春の竣工予定で鋭意工事を進捗させております。また、長期的視野に立った設備改修や再開発等の企画立案を通し、全国に所有する不動産の有効活用に努めてまいります。東宝スタジオでは、来期も当社配給作品を中心に、また他社作品やTVドラマなども取り込み、さらにCM作品も積極的に誘致し、今後も製作現場の期待に応えていくと共に更なる収益アップに努めてまいります。また東宝不動産(株)においては、テナントに対するきめ細かな対応と意思の疎通に心掛けるなど積極

的な営業活動により業績の向上を目指してまいります。さらに全国各地で不動産賃貸事業に関わる連結各子会社においても営業努力を続けてまいります。これらの結果、不動産賃貸事業収入は295億円(前期比1.9%減)を見込んでおります。

道路事業では、スバル興業(株)とその連結子会社が、政府による公共事業関連予算の増額を背景に受注拡大を図ってまいります。この結果、道路事業収入は181億円(前期比2.2%増)を見込んでおります。

不動産保守・管理事業では、東宝ビル管理(株)及び(株)東宝サービスセンターが、低価格競争が続く事業環境下において、コスト削減と共に新規業務の獲得に取り組んでまいります。不動産保守・管理事業収入は90億円(前期比0.8%減)の見込みです。

以上の結果、不動産事業収入は566億円(前期比0.4%減)を見込んでおります。

その他事業

娯楽事業及び物販・飲食事業は、東宝共栄企業(株)の「東宝調布スポーツパーク」や(株)東宝エンタープライズの「東宝ダンスホール」において、施設のメンテナンス強化、接客サービスの強化を基本方針に新規顧客の獲得に努めますが、その他事業収入は9億円(前期比5.4%減)の見込みです。

注：本報告書中の記載金額及び株式数は、表示単位未満を切捨てております。

トピックス

The next season release!



ハイキュー!!

©古舘春一／集英社・
「ハイキュー!!」製作委員会・MBS
毎週日曜夕方5時より
MBS／TBS系全国28局ネットで
放送中



未確認で進行形

「未確認で進行形 vol.1 Blu-ray
初回生産限定版」発売中
¥6,800+税
発売・販売元：東宝
© 荒井チェリー／一迅社・
未確認で進行形製作委員会



清須会議

「清須会議 Blu-ray スタANDARD・
エディション」「清須会議 DVD
STANDARD・エディション」
Blu-ray (¥4,700+税)
DVD (¥3,800+税) 発売中
発売元：フジテレビジョン
販売元：東宝
© 2013フジテレビ 東宝



帝国劇場6～7月公演
シスター・アクト
～天使にラブ・ソングを～

ウーピー・ゴールドバーク主演大ヒットコメディ映画「天使にラブ・ソングを…」がミュージカルになって日本にやってくる!



シアタークリエ6～7月公演
キャッチ・ミー・イフ・ユー・キャン
レオナルド・ディカプリオ×トム・ハンクスの同名映画を華麗にミュージカル化

Financial Statements

連結財務諸表

連結貸借対照表 (単位：百万円)

科目	当 期	前 期
	平成26年2月28日 現在	平成25年2月28日 現在
資産の部		
流動資産	83,448	99,565
固定資産	261,366	249,032
有形固定資産	158,730	156,552
無形固定資産	9,942	8,782
投資その他の資産	92,692	83,698
資産合計	344,814	348,597
負債の部		
流動負債	36,254	51,848
固定負債	47,888	45,481
負債合計	84,142	97,330
純資産の部		
株主資本	233,963	220,975
資本金	10,355	10,355
資本剰余金	14,418	13,837
利益剰余金	215,577	202,219
自己株式	△6,389	△5,437
その他の包括利益累計額	17,800	14,092
その他有価証券評価差額金	17,062	13,073
土地再評価差額金	705	1,003
為替換算調整勘定	31	14
少数株主持分	8,907	16,199
純資産合計	260,671	251,267
負債・純資産合計	344,814	348,597

連結株主資本等変動計算書 (単位：百万円) 平成25年3月1日から平成26年2月28日まで

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額				少数株主 持 分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差 額 金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	10,355	13,837	202,219	△5,437	220,975	13,073	1,003	14	14,092	16,199	251,267
当期変動額											
剰余金の配当			△4,637		△4,637						△4,637
当期純利益			17,697		17,697						17,697
自己株式の取得				△2,031	△2,031						△2,031
持分法適用会社に対する持分変動に伴う自己株式の増減				△11	△11						△11
株式交換による変動額		581		1,090	1,672						1,672
土地再評価差額金の取崩			298		298						298
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額（純額）						3,989	△298	17	3,708	△7,291	△3,583
当期変動額合計	—	581	13,358	△951	12,987	3,989	△298	17	3,708	△7,291	9,404
当期末残高	10,355	14,418	215,577	△6,389	233,963	17,062	705	31	17,800	8,907	260,671

連結損益計算書 (単位：百万円)

科目	当 期	前 期
	平成25年3月 1 日から 平成26年2月28日まで	平成24年3月 1 日から 平成25年2月28日まで
営業収入	197,624	202,274
営業原価	117,578	120,036
売上総利益	80,045	82,237
販売費及び一般管理費	51,605	53,685
営業利益	28,439	28,552
営業外収益	2,080	2,420
営業外費用	198	276
経常利益	30,321	30,697
特別利益	801	851
特別損失	945	1,782
税金等調整前当期純利益	30,176	29,766
法人税、住民税及び事業税	11,310	11,279
法人税等調整額	555	966
少数株主損益調整前当期純利益	18,311	17,519
少数株主利益	614	806
当期純利益	17,697	16,713

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)

科目	当 期	前 期
	平成25年3月 1 日から 平成26年2月28日まで	平成24年3月 1 日から 平成25年2月28日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,722	38,528
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,405	△14,742
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,017	△5,095
現金及び現金同等物に係る換算差額	95	60
現金及び現金同等物の増減額	△15,604	18,750
現金及び現金同等物の期首残高	57,667	38,917
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	10	—
現金及び現金同等物の期末残高	42,074	57,667

Financial Statements

単体財務諸表

貸借対照表 (単位：百万円)

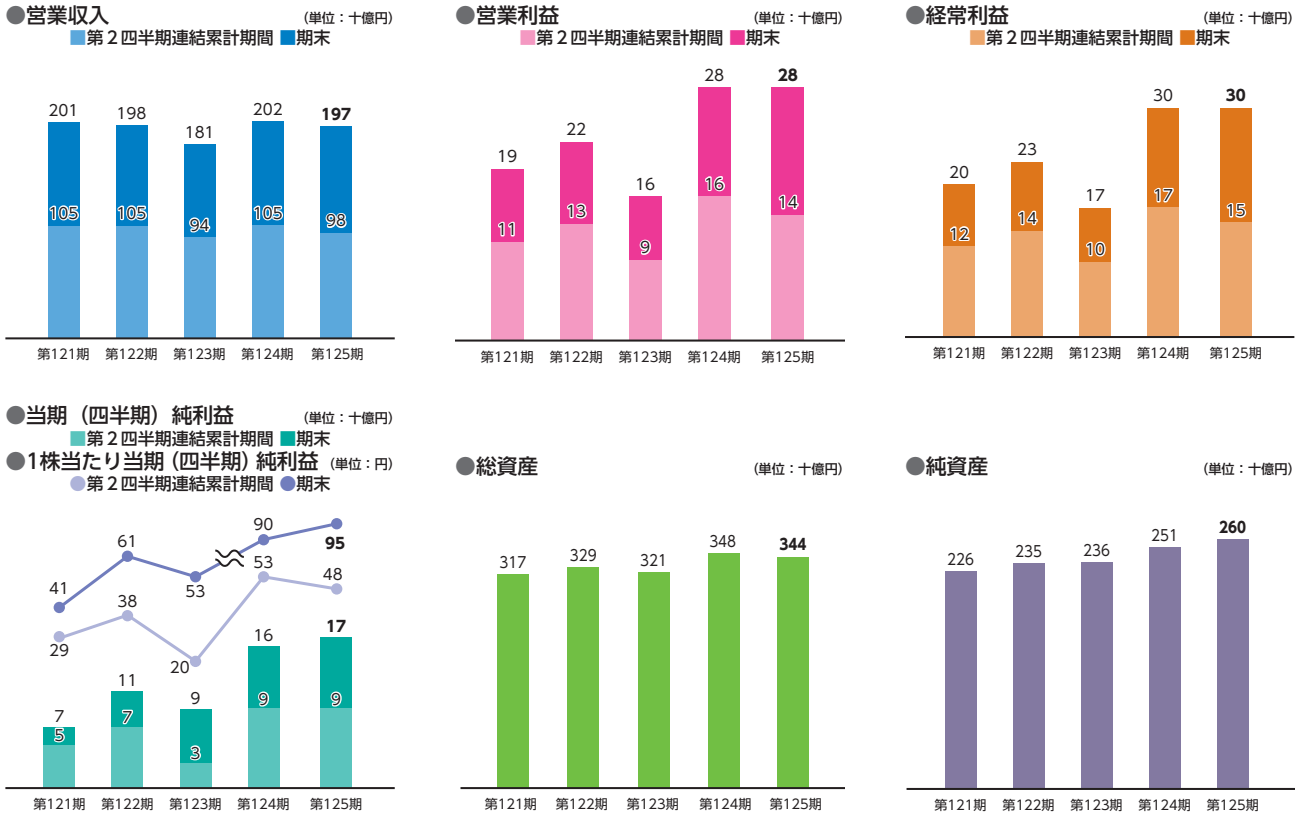
科目	当 期	前 期
	平成26年2月28日 現在	平成25年2月28日 現在
資産の部		
流動資産	55,482	69,800
固定資産	208,726	188,335
有形固定資産	83,591	84,099
無形固定資産	1,538	1,691
投資その他の資産	123,596	102,545
資産合計	264,209	258,136
負債の部		
流動負債	40,997	47,303
固定負債	36,185	36,040
負債合計	77,182	83,343
純資産の部		
株主資本	170,778	162,485
資本金	10,355	10,355
資本剰余金	11,208	10,626
資本準備金	10,603	10,603
その他資本剰余金	605	23
利益剰余金	155,207	146,556
利益準備金	2,588	2,588
その他利益剰余金	152,619	143,967
自己株式	△5,993	△5,053
評価・換算差額等	16,248	12,306
その他有価証券評価差額金	16,248	12,306
純資産合計	187,026	174,792
負債・純資産合計	264,209	258,136

株主資本等変動計算書 (単位：百万円) 平成25年3月1日から平成26年2月28日まで

	株 主 資 本											評価・換算 差 額 等		純資産 合 計	
	資本金	資 本 剰 余 金			利 益 準備金	利 益 剰 余 金				自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評価差額金	評価・換算 差 額 等 計		
		資 本 準備金	その他 資 本 剰余金	資 本 剰余金 合 計		土地圧縮 積 立 金	建物圧縮 積 立 金	別途積立金	繰越利益 剰 余 金						利 益 剰余金 合 計
当期首残高	10,355	10,603	23	10,626	2,588	264	60	115,465	28,177	146,556	△5,053	162,485	12,306	12,306	174,792
当期変動額															
別途積立金の積立								5,000	△5,000	—		—			—
剰余金の配当									△4,637	△4,637		△4,637			△4,637
建物圧縮積立金の取崩							△1		1	—		—			—
当期純利益									13,289	13,289		13,289			13,289
自己株式の取得											△2,031	△2,031			△2,031
株式交換による変動額			581	581							1,090	1,672			1,672
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）													3,941	3,941	3,941
当期変動額合計	—	—	581	581	—	—	△1	5,000	3,653	8,651	△940	8,292	3,941	3,941	12,234
当期末残高	10,355	10,603	605	11,208	2,588	264	59	120,465	31,830	155,207	△5,993	170,778	16,248	16,248	187,026

Financial Highlight

連結財務ハイライト



Corporate Data

会社概要

Investor Information

株式情報 (平成26年2月28日現在)

■ 会社概要 (平成26年2月28日現在)

会社名 東宝株式会社

設立 昭和7年8月12日

資本金 10,355,847,788円

従業員数 378名

但し、嘱託12名、出向受入者45名を含み、出向者101名を含みません。

本社 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号

■ 役員 (平成26年5月22日現在)

代表取締役取締役社長 島谷 能成 映像本部長
内部監査室直轄

代表取締役取締役副社長 千田 諭 映像本部統括兼同映画営業兼
関西映画営業各担当

専務取締役 中川 敬 不動産経営、スタジオ各担当

常務取締役 浦井 敏之 経理財務、情報システム各担当
兼特定取締役

常務取締役 太古 伸幸 経営企画担当兼人事掌管兼
総務掌管兼経営企画部長

取締役 角 和夫 阪急阪神ホールディングス株式会社
代表取締役社長

取締役 高橋 昌治 東宝不動産株式会社
代表取締役社長

取締役 石塚 泰 人事、総務各担当

取締役 新坂 純一 映像本部宣伝担当

取締役 山下 誠 不動産経営担当補佐兼
スタジオ担当補佐

取締役 市川 南 映像本部映画調整、
同映画企画各担当兼同映画調整部長

取締役 瀬田 一彦 TOHOシネマズ株式会社
代表取締役社長

取締役 池田 篤郎 演劇担当兼演劇部長

取締役 大田 圭二 映像本部映像事業担当兼
同映像事業部長

取締役 松岡 宏泰 映像本部国際担当

常勤監査役 沖本 友保 監査役会議長兼特定監査役

常勤監査役 島田 達也

監査役 大西昭一郎 弁護士
株式会社パレスホテル

監査役 小林 節 代表取締役会長

■ 株式の状況

発行可能株式総数 400,000,000株

発行済株式の総数 188,990,633株
(自己株式3,746,318株を含む)

株主数 27,319名
(前期末比1,757名減)

■ 大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	(千株)	(%)
阪急阪神ホールディングス株式会社	22,807	12.31
阪 急 不 動 産 株 式 会 社	15,150	8.17
エイ・ツー・オー・リテイリング株式会社	13,664	7.37
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	5,254	2.83
日 本 マ ス タ ー ト ラ ス ト 信託銀行株式会社（信託口）	5,043	2.72
株式会社フジ・メディア・ホールディングス	4,940	2.66
株 式 会 社 T B S テ レ ビ	4,521	2.44
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE 15PCT TREATY ACCOUNT	3,266	1.76
株 式 会 社 丸 井 グ ル ー プ	3,223	1.74
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社（信託口）	3,151	1.70

(注) 持株比率は、自己株式3,746,318株を控除して計算しております。

TOHO Group

東宝グループ概要

映画製作・配給

(株)東宝映画
(株)東宝東和(株)
(株)東京現像所

演劇事業

(株)東宝芸能(株)
(株)東宝エージェンシー
(株)コマ・スタジオム

飲食・娯楽事業

(株)東宝共栄企業(株)
(株)東宝エンタープライズ

映画興行

TOHOシネマズ(株)
北海道東宝(株)
関西共栄興行(株)

不動産の賃貸等

国際放映(株)
三和興行(株)
東宝不動産(株)
萬活土地起業(株)

映像の製作・販売

東宝ミュージック(株)
(株)東宝映像美術
(株)東宝コスチューム
東宝舞台(株)
東宝アド(株)
(株)東宝ステラ

不動産の保守・管理

(株)東宝サービスセンター
東宝ビル管理(株)

持分法適用会社

オーエス(株)
(株)東京楽天地

(上記を含めて合計
連結子会社37社、持
分法適用会社4社)

配当金について

期末配当金につきましては、既にご案内のとおり、1株15円と決定させていただきました。

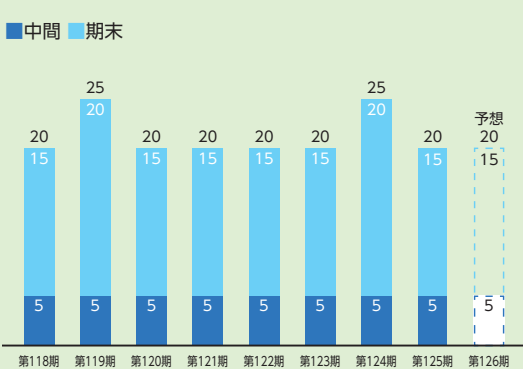
配当金のお支払いにつきましては、特にご指定のない方は同封の配当金領収証により、払渡期間(平成26年5月23日～平成26年6月23日)中に、ゆうちょ銀行全国本支店及び出張所並びに郵便局にてお受け取りください。(同領収証を、お取引の貯金口座のあるゆうちょ銀行または預金口座のあるその他銀行窓口にお持ちいただくことにより、その口座へ入金することもあります。)

また、口座振込をご指定の方は同封の「配当金計算書」及び「配当金振込先のご確認について」によりご確認ください。

来期の配当予想について

第126期の配当予想につきましては、1株当たり中間5円(普通配当)、期末15円(普通配当5円、特別配当10円)の計20円を予想いたしております。

1株当たり配当金の推移



LINE UP

近日公開作品のご案内



©2014 映画「万能鑑定士Q」製作委員会

2014年5月31日(土) 全国東宝系ロードショー

歴史的傑作絵画“モナリザ”を巡る
本格的ミステリーエンターテインメント作品誕生！

万能鑑定士Qーモナ・リザの瞳ー

◆監督：佐藤信介 ◆原作：松岡圭祐「万能鑑定士Qの事件簿」シリーズ（角川文庫刊）
◆脚本：宇田学
◆出演：綾瀬はるか 松坂桃李 初音映莉子 Pierre Deladonchamps 村上弘明

2014年6月14日(土) 全国東宝系ロードショー

春夏秋冬の立山連峰に、在るべき場所を求めて——
「劔岳 点の記」の木村大作監督が贈る、標高3000メートルの人間賛歌

春を背負って

◆監督・撮影：木村大作
◆出演：松山ケンイチ 蒼井 優 檀 ふみ 小林 薫 豊川悦司



©2014「春を背負って」製作委員会

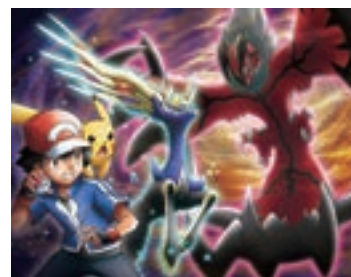
2014年7月19日(土) 全国東宝系ロードショー

旅の舞台はカロス地方へ。サトシとピカチュウの新たな冒険が今、始まる！

ポケモン・ザ・ムービーXY 破壊の繭とディアンシー

同時上映『ピカチュウ、これなんのカギ？』

◆原案：田尻 智 ◆監督：湯山邦彦
◆脚本：園田英樹（破壊の繭とディアンシー） 富岡淳広（ピカチュウ、これなんのカギ？）
◆声の出演：松本梨香 大谷育江 ほか ◆製作：ピカチュウプロジェクト



© Nintendo・Creatures・GAME FREAK・
TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku
© Pokémon ©2014 ピカチュウプロジェクト

2014年7月19日(土) 全国ロードショー

あなたのことが大すき。

思い出のマーニー

杏奈／高月彩良 マーニー／有村架純

◆原作：ジョーン・G・ロビンソン「思い出のマーニー」（松野正子訳・岩波少年文庫刊）
◆脚本：丹羽圭子・安藤雅司・米林宏昌 ◆監督：米林宏昌
◆音楽：村松崇継（サントラ／徳間ジャパンコミュニケーションズ）
◆主題歌：プリシラ・アーン「Fine On The Outside」（ヤマハミュージックコミュニケーションズ）



©2014 GNDHDDTK



TOHO CINEMAS® 劇場案内

青森県 秋田県	TOHOシネマズ おいらせ下田 TOHOシネマズ 秋田	長野県 山梨県 静岡県	TOHOシネマズ 上田 TOHOシネマズ 甲府 TOHOシネマズ 浜松 TOHOシネマズ サンストリート浜北 TOHOシネマズ ららぽーと磐田	岡山県 広島県 愛媛県 高知県	TOHOシネマズ 岡南 TOHOシネマズ 緑井 TOHOシネマズ 新居浜 TOHOシネマズ 高知
東京都	TOHOシネマズ 日劇 TOHOシネマズ 有楽座 TOHOシネマズ スカラ座・みゆき座 TOHOシネマズ シャンテ TOHOシネマズ 渋谷 TOHOシネマズ 六本木ヒルズ シネマメディアージュ TOHOシネマズ 日本橋 TOHOシネマズ 西新井 TOHOシネマズ 南大沢 TOHOシネマズ 府中 TOHOシネマズ 錦糸町（東京楽天地） TOHOシネマズ ららぽーと船橋 TOHOシネマズ 市川コルトンプラザ TOHOシネマズ 八千代緑が丘 TOHOシネマズ 流山おおたかの森 TOHOシネマズ 市原	愛知県	TOHOシネマズ 名古屋バイシティ TOHOシネマズ 津島 TOHOシネマズ 東浦 TOHOシネマズ 木曽川 TOHOシネマズ 岐阜 TOHOシネマズ モレラ岐阜 TOHOシネマズ ファボーレ富山 TOHOシネマズ 高岡	福岡県	TOHOシネマズ 天神（本館・ソリア館） TOHOシネマズ 直方 TOHOシネマズ 福津 TOHOシネマズ 長崎 TOHOシネマズ 大分 TOHOシネマズ 宇城 TOHOシネマズ 与次郎
千葉県	TOHOシネマズ ららぽーと船橋 TOHOシネマズ 市川コルトンプラザ TOHOシネマズ 八千代緑が丘 TOHOシネマズ 流山おおたかの森 TOHOシネマズ 市原	岐阜県	TOHOシネマズ 岐阜 TOHOシネマズ モレラ岐阜 TOHOシネマズ ファボーレ富山 TOHOシネマズ 高岡	長崎県 大分県 熊本県	TOHOシネマズ 長崎 TOHOシネマズ 大分 TOHOシネマズ 宇城 TOHOシネマズ 与次郎
神奈川県	TOHOシネマズ 海老名 TOHOシネマズ 小田原 TOHOシネマズ 川崎 TOHOシネマズ ららぽーと横浜 TOHOシネマズ 上大岡 TOHOシネマズ 宇都宮 TOHOシネマズ ひたちなか TOHOシネマズ 水戸内原	富山県	TOHOシネマズ 富山 TOHOシネマズ 高岡	鹿児島県	TOHOシネマズ 与次郎
栃木県 茨城県	TOHOシネマズ 宇都宮 TOHOシネマズ ひたちなか TOHOシネマズ 水戸内原	大阪府	TOHOシネマズ 梅田 TOHOシネマズ なんば（本館・別館） TOHOシネマズ 泉北 TOHOシネマズ 鳳 TOHOシネマズ くずはモール TOHOシネマズ 二条 TOHOシネマズ 伊丹 TOHOシネマズ 西宮OS（共同経営） TOHOシネマズ 橿原	他社との共同経営館	札幌シネマフロンティア 大阪ステーションシティシネマ
		京都府 兵庫県 奈良県	TOHOシネマズ 梅田 TOHOシネマズ なんば（本館・別館） TOHOシネマズ 泉北 TOHOシネマズ 鳳 TOHOシネマズ くずはモール TOHOシネマズ 二条 TOHOシネマズ 伊丹 TOHOシネマズ 西宮OS（共同経営） TOHOシネマズ 橿原	新宿バルト9 広島バルト11	

TOHOシネマズ独自規格の巨大スクリーン“TCX®”&ドルビー社の革新的なシネマ音響「ドルビー®アトモス™」を導入！

TCX® (TOHO CINEMAS EXTRA LARGE SCREEN)

独自規格ラージスクリーン「TCX®」が誕生しました。左右の壁から壁いっぱい拡大されたスクリーンや、床・壁・天井、そしてシートのカラーをダーク系に統一することでスクリーン以外の光の反射を軽減し、迫力ある映像に没入できる映画鑑賞を提供いたします。



DOLBY® ATOMOSTM

ドルビー社が提供する「ドルビー®アトモス™」は、映画サウンドに、より自然で、リアルな音場をつくりだすことで、感覚を刺激する生き生きとした映画体験を提供し、観客をストーリーに引き込みます。映画製作者は頭上を含めて、再生環境のスピーカーの配置に制限されることなく、映画館内のどの位置にでも音を精密に定位または移動させて、よりリアルに、より大きなインパクトを伝えることが可能になるため、観客はまるで映画の一場面に居るかのような感覚に陥ります。



株主メモ

事業年度	3月1日～翌年2月末日
定時株主総会	5月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 2月末日 中間配当金 8月31日
基準日	定時株主総会 2月末日 その他必要あるときは、あらかじめ公告して臨時に基準日を定める。
株主名簿管理人 特別口座管理機関 同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711（通話料無料） ※特別口座に関する変更届等用紙のご請求は 電話 0120-244-479（通話料無料） インターネットホームページ http://www.tr.mufig.jp/daikou/ http://www.toho.co.jp/toho_ir/
公告掲載URL	ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法によって公告いたします。

表紙のご紹介

スタンバイミー
8月8日公開「STAND BY ME ドラえもん」
「ALWAYS 三丁目の夕日」のスタッフが贈る
「ドラえもん」初の3DCGアニメ!

株主優待

株主カード及び株主映画ご招待券交付基準

ご所有株数	株主カード貸与枚数		株主映画ご招待券発行 シート数（半年につき）
	ご本人カード	ファミリーカード	
1,000～1,999株	1枚	0枚	1シート
2,000～2,999株			2シート
3,000～4,999株			3シート
5,000～9,999株		1枚	6シート
10,000～19,999株		2枚	10シート
20,000～29,999株	3枚		15シート
30,000～49,999株			20シート
50,000～99,999株			25シート
100,000株以上			30シート

- 株主映画ご招待は、株主カードと株主映画ご招待券を映画館チケット売場等でご提示いただき、双方に記載された優待番号が一致したとき、ご利用いただけます。
- 株主カードの発行は、原則として初回のみ、5月下旬または11月中旬となります。
- 1シートは、**指定2ヶ月間通用券**×6枚となります。
2月末日現在の株主に5月下旬に発行：**6・7月、8・9月、10・11月通用**各2枚。
8月末日現在の株主に11月中旬に発行：**12・1月、2・3月、4・5月通用**各2枚。

株主映画ご優待券交付基準（800円で映画をご覧いただけます）

100～499株	半年 2枚	500～999株	半年 8枚
----------	-------	----------	-------

2月末日現在の株主に6月から11月まで半年間通用の券を5月下旬に発行。

8月末日現在の株主に12月から翌年5月まで半年間通用の券を11月中旬に発行。

株主優待制度についての詳細は、当社ホームページ「会社情報」「株主優待」をご覧ください。

東宝株式会社

〒100-8415

東京都千代田区有楽町一丁目2番2号

総務部 電話 (03) 3591-1214

<http://www.toho.co.jp>



適切に管理された森林資源を用紙の材料にしています。



VOC（揮発性有機化合物）の発生が少ない、ベジタブルインクを使用しています。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。